

貴族でありdrifter



実のつかぬブルーベリーに百均のうさぎを置いてこれって祈り？
祈らないわたしはだれかに委ねないそれでも津波はきそう 夏雲
腕の色とお腹の色が別人でそれでもいつしょにだいじにあらう
いきものの顔してる人ゆだねやすいはじめての家で昼寝をすます
夕焼けがきたらカンペキカンペキじやなくとも好きでいてあげる空
あたし、貴族であり、drifter 何本目かの煙草くわえる

寝るなんて死んでるみたいでおやすみを月に行くつて呼び方にする
夢なんて叶わなくつていいんだわ持つことそして置いてゆく…ほら川！
ハイライト！わたし小学生のときね、ランドセルひとり水色しょつてた
お父さんつて挨拶をしてチャリンコの空気みてくれた出発
あいしてるだから神さまいじめいいよ花の名聞けばだれかこたえる

展翅零



ツ